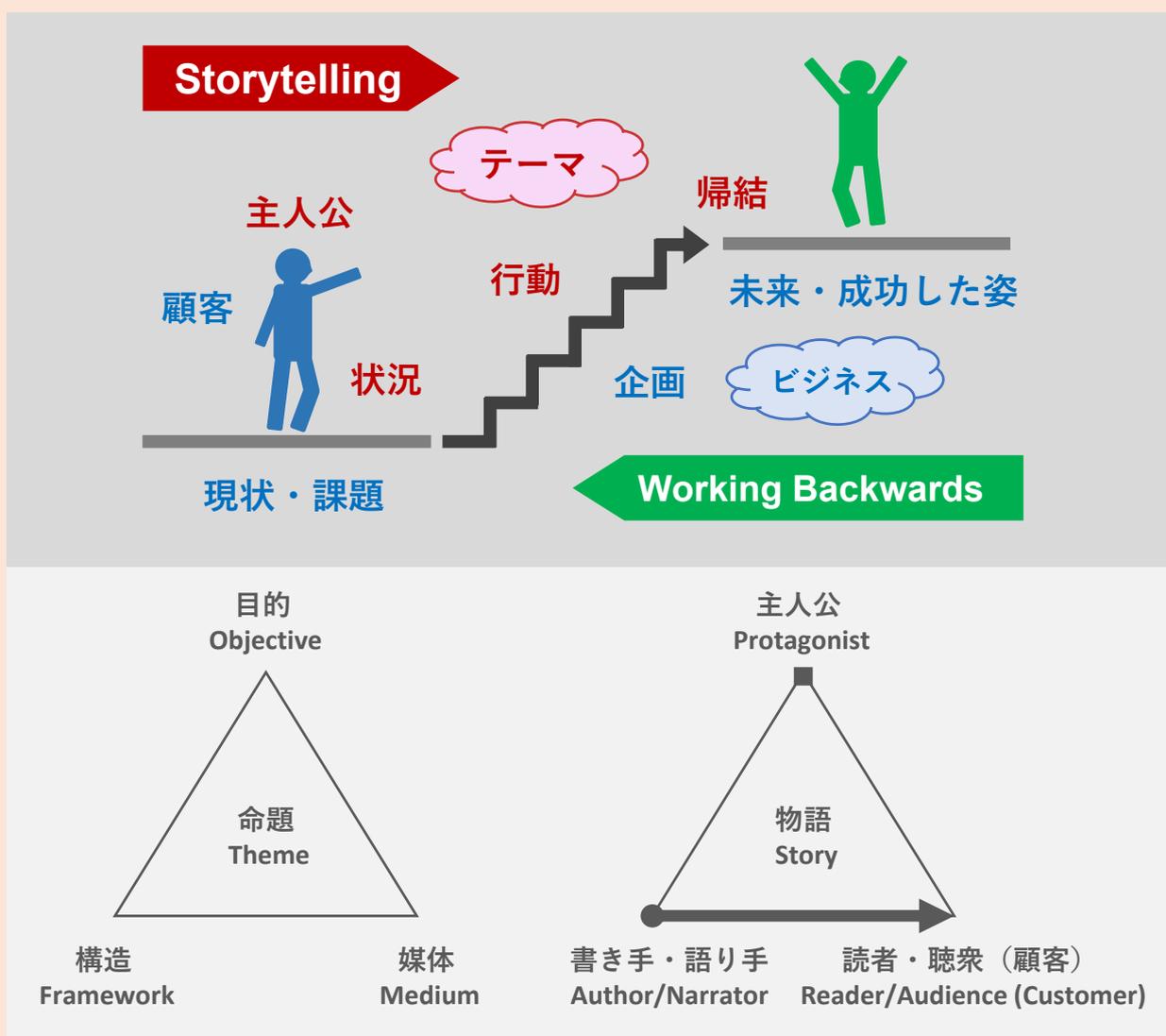


# Working Backwards ナラティブ入門

物語思考・叙述力をキャリアとチームワークに活かす  
リスキリング研修ガイドブック



Paperback Edition

新居 直明

複写禁止

# Working Backwards ナラティブ入門

物語思考・叙述力をキャリアとチームワークに活かす  
リスキリング研修ガイドブック

---

## 本書の内容

➤ はじめに	3
➤ ナラティブ・ストーリー活用の意図	5
➤ 本書におけるナラティブの定義と関連概念の整理	11
➤ ナラティブの人称モデル	17
➤ 参照：Amazon リーダーシップ・プリンシプル	25
➤ 基本となるナラティブの三幕構成	29
— 実習 —	
➤ 自分自身のスーパーパワーをリーダーシップ・プリンシプルで言語化する	45
➤ Working Backwards 6Q & FAQ ドキュメント・チームワーク	46
➤ チーム/プロジェクトのテネッツ（基本的指針）を WB で叙述する	47
— 総括 —	
➤ Writing Best Practices ナラティブを書くときの心得と留意点	48
➤ 参考文献一覧	51
➤ おわりに 未来をストーリーで創る®	55

著者：新居 直明

発行：株式会社 マイストーリーインカード

<https://mystoryincard.co.jp>

# Working Backwards ナラティブ入門

## はじめに

新居 直明

本書『Working Backwards ナラティブ入門』は、「物語思考・叙述力をキャリアとチームワークに活かす」をテーマとして、株式会社マイストーリーインカードが提供するリスキリング研修の副読本です。

『アマゾン最強の働き方—Working Backwards』（コリン・ブライアー&ビル・カー、2022年、ダイヤモンド社）を読んで、あるいは人から伝え聞いて、Working Backwards とナラティブに興味をもち、自分自身の身近なところでナラティブ形式での思考や文書叙述を試してみたいビジネスパーソンに向けて、書いています。

特に次のような読者層と目指す姿を意識しています。

- ジョブ型の採用・異動や国際環境のなかで自分自身のスーパーパワー（卓越能力）を見つめ、職務経歴（レジュメ）を磨いてキャリアを切り拓いていく皆さん
- 新しいイニシアチブ（プロダクト、事業、業務、働き方など）に取り組むなかで、チームメンバーや関係者の多様なアイデアや疑問を活かし、皆がコミットする企画を形成する皆さん
- チームの基本業務やプロジェクトのカスタマー（社内/社外）に向けて、チームが提供・実現する価値とそこに向けた行動指針を言語化し、チーム全員のコミットメントとする皆さん

本書の内容は次のような構成になっています。

『ナラティブ・ストーリー活用の意図』では、Amazon 創業者のジェフ・ベゾスさんと経営学者の楠木建さんの考えを中心に、なぜ「ナラティブ」「ストーリー」が重要なかを俯瞰します。

『本書におけるナラティブの定義と関連概念の整理』では、本書における「ナラティブ」を叙述文書形式と定義し、コンテンツの目的に応じてどのような文書類型（内容の組み立て方）があるかを解説します。

『ナラティブの人称モデル』では、文書の構造を「誰についての物語」を「誰が叙述」し「誰が読む」のか、つまり主体と「人称」の視点から解説します。

『**参照：Amazon リーダーシップ・プリンシプル**』では、キャリアを見つめる視点として、チームワークの共通言語として、また、ナラティブのテーマとして、Amazon のリーダーシップ・プリンシプルを引用・紹介します。

『**基本となるナラティブの三幕構成**』では、映画脚本の三幕構成を出発点として、ビジネスナラティブの基本構造として「T-SBI 命題－状況・行動・帰結」モデルを提示し、昇進諮問文書やプロダクト開発企画書における Working Backwards の思考・叙述方法などを解説します。

『**実習**』では、冒頭に記した読者層と目指す姿に合わせて、本研修の参加者の皆さんと取り組むテーマを提示しています。（本項内容は実習時に配布）

『**総括**』では、本研修の最後に、参加者の皆さんからのフィードバックや質疑応答をふまえて、ビジネスナラティブを書くに際して意識すべきポイントを振り返ります。（本項内容は研修終了時に配布）

『**参考文献一覧**』では、著者がビジネスナラティブに興味をもつ背景となり、本書および本リスキリング研修に取り組む上で参考としている国内外の書籍を列挙します。

『**おわりに**』には、著者自身の体験を題材としたショートビジネスストーリーと、「ナラティブ」「ストーリー」「Working Backwards」というテーマに取り組む背景・動機を記し、結びとします。

本書『Working Backwards ナラティブ入門』に込めた物語思考の視点が、未来をつくる皆さんの挑戦の一助となれば、これ以上の喜びはありません。

それでは始めましょう。